

基本理念



上越市ならではの快適で幸せな暮らしの実現 ～生きる力を備えたまちづくり・ひとづくり～

豊かな自然と先人の努力が育んだもの

全国有数の豪雪地帯である当市において、人々は、日々の暮らしの傍らにある自然に畏怖の念を抱きながら、四季折々の美しさに生きる喜びを感じ、その中で育まれた恵みをいかした食を堪能するなど、季節に寄り添った当地ならではの暮らしを、あまた享受してきました。

また、先人たちの努力の積み重ねにより、上杉謙信公の居城であった春日山城を始めとした当地ならではの奥深い歴史や文化が培われ、その精神性が、連綿と受け継がれるとともに、私たちの中には、雁木に象徴される雪国の暮らしや古から当地の生業を支えてきた農業を通じて、思いやりや支え合い、助け合いの精神が、今もなお宿っています。

このような、多彩なまちの魅力と人々に宿る他者を思う心は、この地に住む私たちにとって、かけがえのない大切な財産ということができます。

持続可能な社会を未来へ引き継ぐ

一方、現代社会に目を向けると、急速に進む人口減少や少子高齢化に伴い、核家族化や地域のつながりの希薄化が進み、加えて、激甚化・頻発化する自然災害や、国際紛争による世界・国内・地域経済への影響など、社会経済環境の急激かつ複雑な変化とともに、人々の価値観・ライフスタイルの多様化も相まって、まさに時代の大きな転換期に直面しており、将来に向けた確かな展望を見出ししていくことが極めて難しい状況となっています。

こうした先行きの見通しが困難な時代だからこそ、上越市ならではの普遍的な価値を大切にしながら、まちや人の力を育むとともに、「Well-being」^{ウェルビーイング}の考え方にあるような、市民の幸福感を高め、持続可能な社会を創り、未来に引き継いでいくことが、今を生きる私たちの責務であると考えます。



新しい時代を切り開くのは「ひと」

そのためには、市民一人一人が他者や社会とのつながりを実感する中で、誰一人取り残されることなく、自分らしく健やかに生きていくことができる環境を整えていくことが必要となってきます。

さらには、そうした環境を下支えしていくものとして、当市の強みである多様な地域資源や産業に磨きをかけ、自給力や地域内循環の強化、都市の強靱化を図るとともに、様々な主体による協働に加え、共創によって新たな価値を創造していくことなどにより、想定外の事態に対しても、しなやかに、かつ力強く対応し、予測困難な時代を確実に生き抜いていく力を備えた「まち」の仕組みと形を形成していくことが必要と考えます。

そして、新しい時代を切り開いていくのは、いつの時代も「ひと」です。人の英知の積み重ね、挑戦の繰り返しが生み出すイノベーション（革新）を生み出します。

多様性と包摂性が尊重される中で、生涯にわたり、あらゆる場面で、あらゆる「ひと」が輝くこ

とができる地域を確立していくことが大切となってきます。

このように、社会・文化・自然の豊かさや人情味あふれる気質・風土を当地ならではのものとして、将来にわたって引き継ぎながら、全ての市民が他者との結び付きを実感し、誰一人取り残されることなく、安心感や幸福感、満足感に包まれ、自分らしく健やかに暮らし、のびやかに学ぶことができる地域社会を形成していく、また、まちの持続的な発展を確実なものとしていく、そうした思いを「上越市ならではの快適で幸せな暮らしの実現～生きる力を備えたまちづくり・ひとづくり～」と表現しました。

ウェルビーイング 「Well-being」とは

身体的、心理的、社会的に良好で、全てが満たされた状態にあること。健康、幸福感、つながりが良好な状態にあることを意味しています。

将来都市像



暮らしやすく、希望あふれるまち 上越

人口減少や人々の価値観の多様化などが進む成熟社会の中で、上越市ならではの快適で幸せな暮らしを実現し、生きる力を備えたまちを形作っていくためには、市民の暮らしとまちの成長を支える確かな基盤を確立していく必要があります。

そのためには、当市ならではの、まちの多彩な魅力や人々の共助の精神を身近に感じる中で、誰もが自らの生き方、暮らし方、働き方に安心感や満足感を実感できるよう、市民の暮らしの質を着実に高めていくことが必要となってきます。

あわせて、若者や女性、高齢者、外国人といった多様な市民一人一人が、地域に愛着や誇りを感じながら、夢や希望の実現に向けて、学び、挑戦し、活躍できる環境を、皆で手を携え、共に一つ一つ創り上げていくことが大切となります。

市民・事業者・団体・地域など、これからのまちづくりに関わる全ての方々が、まちの未来に思

いを抱き、同じ目標に向かって行動していくため、第7次総合計画の最終年度となる8年後の令和12年度に上越市が目指す将来都市像を上記のとおり掲げます。





暮らしやすい
まちに向けて…

各種インフラ、産業、教育、医療、福祉、環境、文化の全てにおいて、社会環境の変化に、柔軟かつしなやかに対応し、誰一人取り残されることなく、自分らしい暮らしができるよう、生活の質の向上を図り、安心感や満足度をより高めていきます。



希望あふれる
まちに向けて…

地域の魅力や資源、産業や人材など、まちの力を市民や地域が一丸となって高め、いかしていく中で、地域に対する愛着や誇りが育まれ、市民一人一人が夢や希望を持って暮らし、そして、次代を担う子どもや若者が帰って来たいようなまちづくりを進めていきます。

